BOOSTING COMPRESSOR BC-1

# 取扱説明書

■　安全上のご注意

火災、感電、人身傷害の危険を防止するために以下の指示を守ってください。

**警告**

**この注意事項を無視した取り扱いをすると、重大な事故を引き起こす可能性が予想されます。**

- 次のような場合には、直ちに電源を切る。
  - ・異物が内部に入ったとき。
  - ・製品に異常や故障が生じたとき。
- 修理が必要なときは、お買い上げの販売店、最寄りの販売店へ修理を依頼してください。
- 本製品を分解したり改造したりしない。
- 修理/部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは絶対しない。
- 本製品に異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)を入れない。
- 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、発熱する器具の上など)での使用や保管はしない。
- 振動の多い場所で使用や保管はしない。
- ホコリの多い場所で使用や保管はしない。
- 風呂場、シャワー室での使用や保管はしない。
- 雨天時の野外などのような湿気の多い場所で使用や保管はしない。
- 本製品の近くに液体の入ったもの(水や薬品等)を置かない。
- 濡れた手で本製品を使用しない。

**注意**

- 正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
- ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。
- ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤作動する場合があります。またラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。
- 外装のお手入れは乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
- 長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を抜く。
- 電池は幼児の手の届かないところに保管する。
- スイッチやツマミに必要以上の力を加えない。故障の原因になります。
- 外装のお手入れにベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド、強燃性のポリッシャーは使用しない。
- 不安定な場所に置かない。

**島村楽器株式会社**

**商品開発事業部**

〒132-0035 東京都江戸川区平井 6-37-3

Tel. 03-3613-4160

# Boosting Compressor BC-1

## 取扱説明書

ブースティングコンプレッサー（BC-1）は、ブースターとして、またブースターコンプレッサーとして使用することができるギターエフェクターです。

1 – COMP ON インジケーター
2 – BUFFER ON インジケーター
3 – COMP A ON インジケーター
4 – COMP A レベルノブ
5 – BOOST A レベルノブ
6 – ON/OFF スイッチ
7 – COMP C ON インジケーター
8 – COMP B ON インジケーター
9 – DUMP – コンプレッション レベル インジケーター
10 – BOOST B レベルノブ
11 – COMP B レベルノブ
12 – コンプレッサーA/B スイッチ

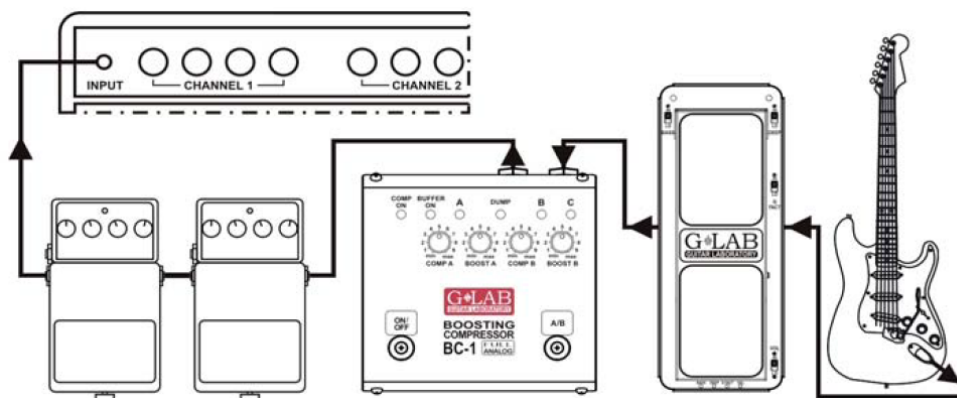
13 – インプット
14 – アウトプット
15 – 9V 電源接続端子
16 – MIDI IN インプット
17 – MIDI THRU アウトプット

18 – GAIN – 感度スイッチ
19 – MODE – ワークモードスイッチ
20 – MIDI チャンネルスイッチ
21 – DS1 – DS4 スイッチ

使用方法

1. 9V DC 電源アダプターを繋いでご使用ください。電源アダプターのコネクターは正しい極性（＋/－）であることをご確認ください。

   備考：適切でないアダプターをご使用になりますと破損する恐れがあります。

2. ワウペダルの後の最初のエフェクターとして BC-1 を接続することをお勧めします。

GAIN スイッチ

GAIN スイッチは、ギターの出力とコンプレッサーの入力感度を最適に合わせることができます。ハムバッカーのギターを演奏する場合、GAIN スイッチを LOW に設定してください。コンプレッションレベルに対してギターの信号が低い場合、GAIN スイッチを HIGH に設定してください（感度が 2 倍）。現状のコンプレッションレベルは DUMP のインジケーターによって示されます（明るいほどコンプレッションレベルが大きいことを表します）。

ベースギターの手順も同様です。アクティブピックアップまたはハムバッカーを使用する場合、GAIN スイッチを LOW にしてください。シングルコイルなどのパッシブピックアップを使用する場合、GAIN スイッチを HIGH にしてください。

フットスイッチ

BC-1 にはエフェクトの ON/OFF 機能とコンプレッサーA/B の選択機能が付いています。

DS3 と DS4 のスイッチで、フットスイッチの切り替えを行うことができます。

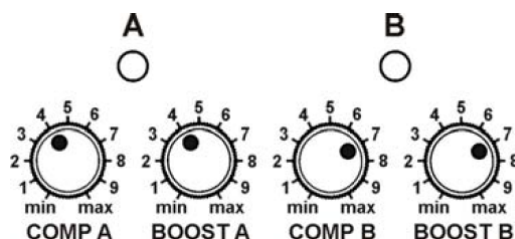
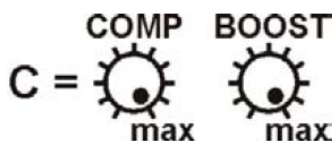
| MODE | DS3 | DS4 | | |
|---|---|---|---|---|
| 1 | OFF | OFF | ON/OFF | A→B |
| 2 | ON | OFF | ON/OFF | A→B→C |
| 3 | OFF | ON | A | B |
| 4 | ON | ON | C→B→A | A→B→C |

ワークモード No.1 と No.2 では左側のフットスイッチが機能し、右側のフットスイッチでコンプレッサーA/B の切り替え（モード No.1）、コンプレッサーA/B/C の切り替え（モード No.2)ができます。

ワークモード No.3 ではコンプレッサーが永久的にアクティブになり、左側のフットスイッチはコンプレッサーA、右側はコンプレッサーB を選択します。

ワークモード No.4 ではコンプレッサーが永久的にアクティブになり、左のフットスイッチは C から B へと B から A への切り替え、右のフットスイッチは A から B へと B から C への切り替えが行えます。

コンプレッション・ブーストレベル

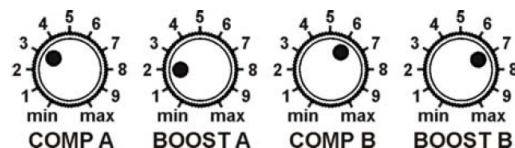
コンプレッションレベルは COMP ノブ、BOOST レベルノブでそれぞれの設定をします。BC-1 では 2 セット設定することができ、インジケーターA/B の点灯によって示されます。

インジケーターC の点灯は、最大値でのコンプレッションとブーストレベルのコンプレッサーを示します。

クリーントーン

COMP レベルを最小にし、BOOST レベルを 4 に設定してください。ギター側のボリュームを最大にした上で音量テストを行ってください。COMP ノブでコンプレッションレベルを上げ、ブーストを上げることでボリュームが下がります。コンプレッサーC を使用する際は、コンプレッサーA のコンプレッションレベルをコンプレッサーB よりも低く設定してください。

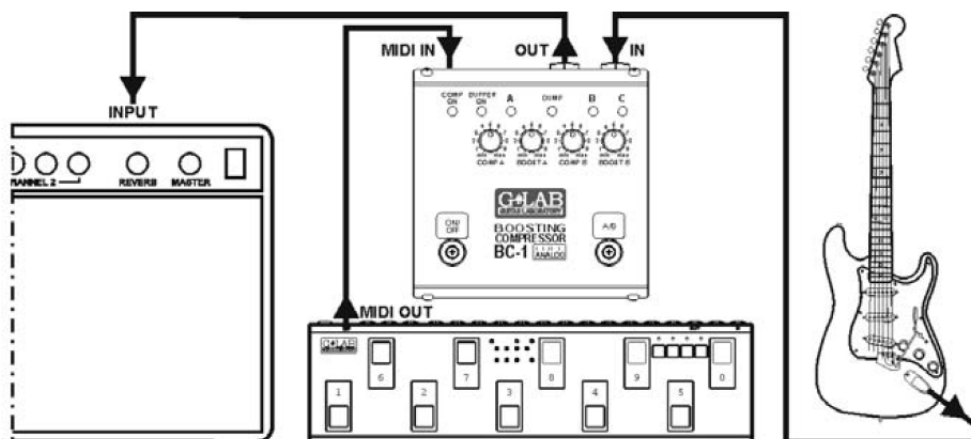
クランチ、オーバードライブトーン

コンプレッサーによってシグナルレベルを制限することでクランチ、オーバードライブのトーンのブースターとなります。クランチトーンではオーバードライブのレベルを上げずにサステインが得られます。オーバードライブのトーンでは原音がよく聞こえます。ゲインの高いトーンではアンプ側のゲインを半分（約 6dB）に落としコンプレッサーC をご使用ください。

パワーアンプの歪みを使用する場合

チューブアンプや歪んだ音のパワーアンプに合ったクリーン、クランチ、オーバードライブといった音色が得られます。以下のようにフットスイッチの目盛り 4 つ目のワーキングモードを選択してください。

コンプレッサーA は、クリーンまたは繊細なクランチチャンネルになります（目盛り 4 つ目以下に BOOST ノブを設定するとシグナルを減衰させることができます）。コンプレッサーB はクランチチャンネル、コンプレッサーC はオーバードライブチャンネルになります。コンプレッサーはシグナルをブーストさせるため、BC-1 とアンプの間にエフェクターを挟むと音質が向上します。

マルチチャンネルアンプを使用する場合

BC-1 は、チャンネルとコンプレッサー（A、B または C）の組み合わせで音量を拡大することができます。この場合、MIDI コントローラー（G LAB GSC-2/3 など）を使用するとアンプとコンプレッサーを同時にコントロールするのに最適です。

バッファ機能

BC-1 はギターのシグナルパワーを（電圧の増加をすることなく）ブーストさせることができ、真空管アンプと同じ入力インピーダンスを持っています。バッファは DS1 のスイッチを ON に設定したバイパス機能でアクティブになります。

| DS1 OFF | BYPASS (COMP OFF) |
|---|---|
| DS1 ON | BUFFER (COMP OFF) |

MIDI 制御

コマンドを受信する側として MIDI チャンネルを設定するには MIDI チャンネルのロータリースイッチを使用します。小さいマイナスドライバーなどを使用してスイッチを回し、矢印をセットしたいチャンネルに向けてください。

プログラムチェンジとコントロールチェンジコマンドでもコントロールすることができます。

以下の表は、プログラムチェンジやコントロールチェンジコマンドの機能を示します。

| PRG CHANGE | FUNCTION |
|---|---|
| 1 | BYPASS ON |
| 2 | BUFFER ON |
| 3 | COMP A ON |
| 4 | COMP B ON |
| 5 | COMP C ON |
| 6 | SELECTED COMP ON |

| CTRL CHANGE No. | CTRL CHANGE VAL | FUNCTION |
|---|---|---|
| 108 | 0-63 | COMP OFF |
| | 64-127 | COMP ON |
| 109 | 0-63 | SELECT COMP A |
| | 64-127 | SELECT COMP B |
| 110 | 1 | SELECT COMP A |
| | 2 | SELECT COMP B |
| | 3 | SELECT COMP C |
| 111 | 1 | BYPASS ON |
| | 2 | BUFFER ON |
| | 3 | COMP A ON |
| | 4 | COMP B ON |
| | 5 | COMP C ON |
| | 6 | SEL COMP ON |